

むすび丸だより

～みやぎの観光復興情報 Vol. 9～



<http://www.pref.miyagi.jp/kankou/musubimaru/letter/>

平成23年 6月29日 宮城県観光課発行



宮城県美術館で「フェルメールからのラブレター展」開催決定（仙台市）

今年開館30周年を迎える宮城県美術館では、震災復興を祈念し、「東北文化の日」の前後にわたって、心に安らぎをもたらすような展覧会が開催されます。オランダは手紙によるコミュニケーション文化がいち早く開花した地域でもありました。

今回は、17世紀オランダの画家たちによって描かれた、手紙を始めとする様々な「コミュニケーション」の形を、巨匠ヨハネス・フェルメール作品3点を含む約40点もの名品により紹介します。

なかでも、海外出品が困難とされてきたフェルメールの傑作のひとつ《手紙を読む青衣の女》は、日本初出品であると同時に、このたび修復を終え、本来の美しさをよみがえらせての、本国に先立つ世界初公開となります。

フェルメール・ブルーとも言われる青の輝きを、この貴重な機会にぜひご鑑賞ください。

「フェルメールからのラブレター展」

コミュニケーション：17世紀オランダ絵画から読み解く人々のメッセージ

- 開催日時：平成23年10月27日（木）～12月12日（月）
9：00～17：00（土・日は19：00まで）

■宮城県美術館 TEL：022-221-2111（代表）

<http://www.pref.miyagi.jp/bijyutu/mmoa/ja/main/index.html>



ヨハネス・フェルメール
《手紙を読む青衣の女》1663-64頃
アムステルダム国立美術館 所蔵
"Woman in Blue Reading a Letter"
Rijksmuseum, Amsterdam.
On loan from the City of Amsterdam
(A. van der Hoop Bequest)



「平泉の文化遺産」が世界文化遺産に登録決定（6月26日）

パリで開かれている国連教育科学文化機関（ユネスコ）の第35回世界遺産委員会は、6月25日（日本時間26日未明）、「平泉の文化遺産」（岩手県平泉町）の世界文化遺産への登録を決議しました。

登録名称は「平泉一仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群」で、金色堂がある中尊寺や浄土庭園がある毛越寺、観自在王院跡、無量光院跡、金鶏山で構成されています。

2008年の委員会では登録が見送られており、今回が2回目の挑戦でした。関係者の皆様のご尽力により、奥州藤原氏が平和な世界を願って作り上げた平泉の文化がその価値を認められました。

今回の登録決定は、震災により大きな被害を受けた東北の復興とともに観光復興の大きな弾みになります。

■（社）平泉観光協会 TEL：0191-46-2110 <http://hiraizumi.or.jp/>



平泉・毛越寺「本堂」



「わらじで歩こう七ヶ宿」参加者募集中（七ヶ宿町）

蔵王連峰の南麓にある七ヶ宿町では、震災復興祈願「わらじで歩こう七ヶ宿」を8月21日（日）に開催します。旧羽州街道を「わらじ」を履いて、昔の旅人気分で歩くウォーキングイベントの通行手形がもらえたり、炭火焼きの川魚のご馳走があったり、きゅうりの漬け物のおふるまい、郷土芸能の披露など盛り沢山。今年は、震災の復興を祈願し、参加費の一部を義援金として被災者の方々に送ることにしています。（参加申込み8/1まで）

七ヶ宿ダム上流にある「滑津大滝」は、震災の影響を受けることなく健在で、独特の形状から二階滝とも呼ばれ、川幅いっぱい豪快に流れ落ちる姿は見る人を圧倒します。

旬の野菜を取り揃えた「旬の市七ヶ宿」や「道の駅七ヶ宿」は通常営業しており、七ヶ宿街道沿いの「七ヶ宿そば街道」にある個性あふれる4軒のそば店も元気に営業中です。自然豊かな七ヶ宿町へ、ぜひお出かけください。

■七ヶ宿町産業振興課 TEL：0224-37-2177 <http://www.town.shichikashuku.miyagi.jp/>



そばの花を見ながら
「わらじで歩こう七ヶ宿」



夏の味覚を召し上がれ！「とみやブルーベリースイーツフェア」開催(富谷町)

7月15日から7月末まで、今年も「とみやブルーベリースイーツフェア」が開催されます。町内8店のケーキ店がそれぞれ町内産で今が旬のブルーベリーを使ったオリジナルスイーツを期間限定で販売。ビタミンや鉄分が豊富で、みずみずしく甘酸っぱいブルーベリーを、各店趣向をこらして美味しくアレンジします。夏の暑さを忘れさせてくれるさわやかな富谷産ブルーベリースイーツをこの機会に味わってみてはいかがでしょうか。

昔、10の神社(宮)があったことから十宮(とみや)と呼ばれるようになったことが町名の由来である富谷町。奥州街道の七北田(仙台市)と吉岡(大和町)との中間の宿場町として栄えた役場近くのしんまち地区は、県内最古の酒蔵である内ヶ崎酒造店などの歴史ある町並みが残り、今も当時の面影を楽しめます。

この夏、しんまち街並散策やスイーツ食べ比べなど、どうぞ富谷町にお出かけ下さい。

* 町内にある大亀山森林公園は、震災の影響により現在一時閉園しております



「とみやブルーベリースイーツフェア」
無農薬で栽培された富谷町特産のブルーベリーを使用

■富谷町企画部産業振興課 TEL : 022-358-0524 <http://www.town.tomiya.miyagi.jp/>



東北一のイチゴの産地(亶理町)

東日本大震災では津波で壊滅的な被害を受けた亶理町ですが、復興に向け日々取組んでいます。先日、栃木県の農家からイチゴの苗「とちおとめ」が30万本以上配られました。イチゴの産地を守るため、復興に向け意気込んでいます。クリスマスまでには美味しいイチゴが頂けそうです。

亶理町にはイチゴの他にも、「ほっきめし」(12月中旬～5月中旬)や「はらこめし」(9月中旬～12月初旬)などの郷土料理、りんごやアセロラなどの農産品があります。亶理町にある「JAみやぎ亶理おおくまふれあいセンター」では生産者が持ち込む地場産品など安く新鮮な商品があり、地元産のいちご・りんごを使ったジャムや、手作りのドレッシングなどの農産加工品もお勧めです。

また、亶理町には沢山の史跡があり、伊達政宗と従兄弟にあたる伊達成美の時代に発展し、周辺地域には伊達家ゆかりの史跡が数多く残っています。悠里館(亶理町立郷土資料館)は休館していましたが、6月1日から再開しています。

自然を満喫しながら、歴史にふれてみてはいかがでしょうか！



亶理町立郷土資料館「悠里館」



■亶理町産業観光課 TEL : 0223-34-0503 <http://www.town.watari.miyagi.jp/>



みやぎの伝統工芸体験

◆みやぎ蔵王こけし館(蔵王町)

こけしの絵付けを体験してみませんか？
風光明媚な蔵王連峰のふもとであなただけのオリジナルこけしが約30分～40分で作れます。こけし工人からの直接指導が受けられます！(団体様は予約お願いします)

- 開館時間 9:00～17:00
定休日 年中無休(年末年始15時閉館)
- みやぎ蔵王こけし館 TEL : 0224-34-2385



「こけしの絵付け体験」

◆大崎市竹工芸館(大崎市)

竹細工指導員がていねいに作り方を教えてくれます！
竹とんぼや一輪挿し、フォトフレームなど世界でたったひとつの、しの竹細工をつくってみてはいかがでしょうか？(1週間前までに予約お願いします)

- 開館時間 9:00～17:00
定休日 毎週水曜日、年末年始
- 大崎市竹工芸館 TEL : 0229-73-1850



「大崎市竹工芸館」

観光情報トピックス



◆県内各地の主な朝市・市場情報

- 仙台朝市 定休日：日曜・祝日（一部営業の店舗もあり） 8:00～18:00（店舗により異なる）
（仙台市／仙台朝市通り） TEL：022-262-7173
- 塩釜水産物仲卸市場 定休日：不定休 3:00～13:00（土曜は～14:00、日曜・祝日は6:00～14:00）
（塩竈市／塩釜水産物仲卸市場） TEL：022-362-5518
- ゆりあげ港朝市 毎週日曜日 6:00～10:00
（名取市／イオンモール名取エアリ 西側駐車場） TEL：022-384-2111
- 築館朝市 12月までの毎週第1・3日曜日 6:00～8:00
（栗原市／栗原市役所前） TEL：0228-22-6360
- 古川日曜朝市 7月3日（日）～11月27日（日）までの毎週日曜日 6:00～9:00
（大崎市／前田町・熊野神社境内（古川駅から徒歩15分）） TEL：0229-24-0055
- 古川十日朝市 10月までの毎月10・20・30日 6:00～9:00
（大崎市／吉野作造記念館前広場） TEL：0229-24-0055
- 涌谷町朝市 毎週日曜日（通年） 6:00～8:00
（涌谷町／くがね倉庫ふれあい広場（商工会館前）） TEL：0229-43-3949
- こごた朝市 10月までの毎週日曜日 6:00～9:00
（美里町／小牛田駅前公園・美里町商工会駐車場） TEL：0229-32-1106
- 角田駅前朝市 毎月第1日曜日（雨天中止） 8:00～11:00
（角田市／阿武隈急行角田駅前広場） TEL：0224-61-1192
- 遠刈田温泉朝市 11月27日（日）までの毎週日曜日 6:00～8:00
（蔵王町／遠刈田温泉「神の湯」前広場） TEL：0224-33-2215
- ございん復興市 11月27日（日）までの毎週土・日・祝日 9:00～16:00
（蔵王町／蔵王町ふるさと文化会館・ございんホール前） TEL：0224-33-3004
- 石巻ふれあい朝市 12月までの毎月第1・3日曜日 8:00～11:00
（石巻市／JR石巻駅前・ロマン海遊21前） TEL：0225-93-6448
- 気仙沼市朝市 毎週日曜日（通年） 5:00～8:00
（気仙沼市／気仙沼中央自動車学校跡地（気仙沼市館山）） TEL：0226-55-2733



写真提供：名取市観光協会
「ゆりあげ港朝市」



「古川日曜朝市朝市」



◆仙台七夕まつり前後の主なイベント情報

- 7月31日（日）～8月1日（月） 7/31供養祭18:30～、8/1パレード13:30～、花火大会19:30～
石巻川開き祭り（石巻市／市内各所（中瀬、住吉公園等）） TEL：0225-22-0145
- 8月5日（金） 花火打上19:15～
第42回仙台七夕花火祭（仙台市／西公園付近一帯及び広瀬川） TEL：022-222-9788
- 8月6日（土）～8日（月）
仙台七夕まつり
（仙台市／JR仙台駅前から中心部及び周辺商店街） TEL：022-265-8185
- 8月6日（土） 奉納花火20:00～
定義如来夏まつり（仙台市／定義地区内） TEL：022-393-2011
- 8月6日（土）～8日（月） 18:00～21:00（営業は9:00～）
瑞鳳殿 セタナイト（仙台市／瑞鳳殿） TEL：022-262-6250
- 8月6日（土） 18:00～21:30
金津の七夕（角田市／角田市金津地区） TEL：0224-63-2221
- 8月6日（土） 17:30～21:00（屋敷開門は18:20～）
齋理幻夜（丸森町／蔵の郷土館 齋理屋敷とその周辺） TEL：0224-72-3017
- 8月7日（土） 花火打上19:45～
まほろば夏まつり・まほろば夢花火
（大和町／まほろばホール） TEL：022-345-1184



「仙台七夕まつり」



「瑞宝殿 セタナイト」

主な観光施設の再開状況・イベント情報は

■みやぎ観光NAVI

<http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>

■宮城まるごと探訪

<http://www.miyagi-kankou.or.jp/>

◆主な交通情報

宮城県内の6月28日現在の主要交通機関の復旧、運転状況等は、下記のとおりです。
なお、運行時刻等の詳細情報は、各ホームページで御確認ください。

◆鉄道

■JR東日本 <http://www.jreast.co.jp/>

種別	路線	区間	運転情報
新幹線	東北新幹線	全線	運転中
	秋田新幹線		
	山形新幹線		
在来線	東北本線	全線	運転中
	常磐線	仙台～亶理	運転中
		亶理～久ノ浜	運転再開時期未定
	仙山線	全線	運転中
	仙石線	あおば通～高城町	運転中
		高城町～矢本	運転再開時期未定
		矢本～石巻	7月中旬運転再開予定
	石巻線	小牛田～石巻	運転中
		石巻～女川	運転再開時期未定
	気仙沼線	前谷地～柳津	運転中
柳津～気仙沼		運転再開時期未定	
陸羽東線	全線	運転中	

■民鉄線

路線	区間	運転情報
阿武隈急行線 http://www.abukyu.co.jp/	全線	運転中
仙台空港アクセス線 http://www.senat.co.jp/	仙台～美田園	7/23運転再開予定
	美田園～仙台空港	9月末運転再開目標

◆仙台空港

国内線は、現在、大阪(伊丹)～仙台、名古屋～仙台、札幌～仙台、福岡～仙台が運航しています。
6月23日から国際チャーター便の運航が開始しました。
国内定期便は7月25日から再開予定です。
国際定期便についても、7月25日に就航可能となるよう準備が進められています。

■宮城県空港臨空地域課

<http://www.pref.miyagi.jp/kurin/>

※仙台空港から仙台駅又は名取駅間で、代行バスが運行されています。

○仙台駅⇄仙台空港間シャトルバス

■(社)宮城県バス協会

<http://www.miyagi-bus-kyokai.jp/>

○名取駅⇄仙台空港間代行バス

■仙台空港鉄道(株)

<http://www.senat.co.jp/>

◆仙台市地下鉄

全線、通常ダイヤで運行

■仙台市交通局(地下鉄)

<http://www.kotsu.city.sendai.jp/subway/>

◆バス

○仙台市内の路線バス⇒全区間、通常ダイヤで運行中
(※ただし、一部区間で折り返し、迂回運行あり)

○高速バスなど ⇒仙台から宮城県内各地への路線バス
又は高速バス、仙台から国内主要都市及び東北各地への
高速バスも運行しています。詳細は、こちらのHPで御
確認ください。

■東北運輸局HP

<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/saigai110311.htm>

■宮城県総合交通対策課

<http://www.pref.miyagi.jp/soukou/jisin.html>

◆航路

(フェリー航路)

苫小牧～仙台～名古屋の太平洋フェリー定期航路は、通常ダイ
ヤで運航再開(6/5～)

■太平洋フェリー

<http://www.taiheiyo-ferry.co.jp/>

(県内・離島航路)

鮎川～金華山、女川～江島の航路以外は、運航しています。

■東北運輸局HP

<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/saigai110311.htm>

■宮城県総合交通対策課

<http://www.pref.miyagi.jp/soukou/jisin.html>

◆道路

県内の高速道路は通行可能です。県内の主要道路は、一部通行
止め、迂回箇所がありますので、こちらのHPで御確認ください。

■宮城県道路課

<http://www.pref.miyagi.jp/road/>

被災地情報トピックス

●亶理・荒浜漁港で震災後初めて水揚げ(6月25日)

亶理町の荒浜漁港で25日、震災後初めて水揚げが行われ、3カ月ぶりの魚に活気を取り戻しました。この日は、ヒラメやスズキなど14種類の約50キロがあがり、漁港の市場はまだ競りができないため、仙台市の卸売市場に送られました。

●気仙沼 小泉大橋仮橋が開通(6月26日)

津波で崩壊した気仙沼市本吉町の国道45号線「小泉大橋」の仮橋が開通し、一般車両の通行が始まりました。震災後から気仙沼市と南三陸町を往来するには、内陸の国道等を迂回しなければならず、大型車だと通行に1時間半かかっていましたが、仮橋の開通により約40分短縮されます。

●仙台・松島が外国人旅行者の受入拠点に(6月27日)

観光庁は、外国人旅行者の受入拠点として、東北地方から世界文化遺産登録が決まった岩手県平泉と福島県会津若松市とともに仙台・松島を選定しました。今後、受入環境の整備・充実を総合的に推進されることで外国人旅行者の訪問が促進され、またリピーターの増加も期待されます。

むすび丸だより Vol. 9発行

第10号は7月6日(水)発行予定です。
(7月6日以降は隔週発行予定)



宮城県経済商工観光部観光課

(HP) <http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>

(E-Mail) kankou@pref.miyagi.jp

(TEL) 022-211-2824

(社)宮城県観光連盟

(HP) <http://www.miyagi-kankou.or.jp/>

(E-Mail) info@miyagi-kankou.or.jp

(TEL) 022-211-2822 (宮城県観光情報発信センター)

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局:

(HP) <http://www.sendaimiyagidc.jp/>

(E-Mail) kankouc@pref.miyagi.jp

(TEL) 022-211-2895